

MRCP 検査予約票

【ID】

【依頼医】

【お名前】 様

【検査種】 MRI

【検査項目】 腹部 MRCP (造影)

【検査予定日】 年 月 日 ()

【検査時間】 時 分

★注意事項 (よくお読みください)

◎MRI 用造影剤の使用について

体内を観察しやすくする為に造影剤という薬を使用します。

気分の悪くなった場合は近くの職員に伝えてください。

帰宅後気分の悪くなった場合は下記の連絡先にご連絡ください。

◎MRI 検査の注意点

- ・ 予約時間の **15 分前**に総合受付にご来院ください。
- ・ 検査当日(朝・昼)食は絶食です。
ただし水分(水、茶)は十分とってください。
- ・ 糖尿病薬の内服・インスリン注射は食事の後にしてください。
- ・ 予約状況により多少お待ちいただく場合がございます。
- ・ 装置の故障により検査できない場合がございます。
- ・ 妊娠または妊娠の可能性がある場合は、予めお知らせください。
- ・ 別紙「MRI 検査を受けられる方へ」をよくお読みください。
- ・ 検査日時の変更を希望される場合はお早めにご連絡してください。
- ・ 糖尿病薬の内服・インスリン注射を使用されている方はお知らせください。
- ・ 化粧はしないでください。
- ・ コンタクトレンズは外して検査します。
- ・ マニキュア・ネイルアート・つけまつ毛はしないでください。
- ・ 発熱効果のある下着 (ヒートテックなど) は着用しないでください。

連絡先

市立御前崎総合病院 地域連携室

TEL : 0537-86-8852

MRI 検査を受けられる方へ

☆MRI 検査とは？

磁気(磁場)と電波を用いて体内の水素原子からの情報を元に画像化する検査です。

検査中はトントン、ガーガーとかなり大きな音がしますが、機械が作動している音です。

体を動かさないでいる時間が長いほか、身体が暖くなる場合がありますが痛みや危険はありません。

また、場合によっては呼吸を止めて検査します。

☆次に該当する方は、必ず主治医または担当技師に申し出て下さい

- * 磁性体の金属が体内にある方
(心臓ペースメーカー・人工関節・心臓人工弁・コイル・ステント・クリップ・パルスジェネレーター・人工内耳・植込補聴器金属製・避妊リング・胸骨ワイヤー・脳室シャントチューブコネクター・歯科用インプラント・整形用ネジプレートなど)
- * 閉所恐怖症の方や大きな音が苦手な方
- * 妊娠もしくは妊娠の可能性のある方(胎児に対する磁場の安全性は確立されていません)
- * 刺青・タトゥー・パーマネントアイラインがある方(金属を含んでいるため変色や火傷の危険性があります)
- * 弾丸破片や鉄片などの金属が体内にある方(火傷の危険性があります)
- * 咳が止まらない方
- * 長時間(20~40分)動かないで居られない方
- * 兵役

☆次の物は、検査室に持ち込むことが出来ません。検査前に担当者がお預かりする場合があります。

めがね・磁気カード・指輪・ピアス・ネックレス・ヘアピン・携帯電話・時計
財布・エレキバン・使い捨てカイロ・補聴器・義歯・義眼・カツラ・その他金属類
※コンタクトレンズは外して検査を行います。

☆ 化粧(金属を含んだ物もあるため)は火傷を起こす危険性があるためおやめください。

☆ 金属繊維を編みこんだ衣類、遠赤外線など発熱効果のある下着(ヒートテックなど)は、火傷を起こす危険性があるため、着用しないでください。

MRI 撮影用問診票

【ID】

【依頼医】

【お名前】 様

【検査種】 MRI

【検査項目】 腹部 MRCP (造影)

【検査予定日】 年 月 日 ()

【検査時間】 時 分

【体重】 Kg

入室方法 歩行 ・ 車椅子 ・ ベッド(ストレッチャー)

問診項目

過去に MRI 検査の経験がある患者でもそれ以降の患者状況が変化している可能性を考慮して改めて確認してください。

- ・手術歴 (有 ・ 無)
〔内容 〕
- ・体内・外の機械や金属・磁石 (有 ・ 無)
〔種類、金属を埋め込んだ年 〕
- 心臓ペースメーカー・体内自動除細動器 (有 ・ 無)
- 眼窩内金属異物 (有 ・ 無)
- 義歯 (磁石で脱着するもの) (有 ・ 無)
- 人工内耳 (有 ・ 無)
- ・人工心臓弁・血管内コイル・ステント等 (有 ・ 無)
- ・脳動脈瘤クリップ等 (有 ・ 無)
- ・不整脈・てんかん・体温調節機能異常 (有 ・ 無)
- ・体内装入物 (尿道カテーテル等) (有 ・ 無)
- ・刺青・パーマネントアイライン (有 ・ 無)
- ・閉所恐怖症 (有 ・ 無)
- ・補聴器 (有 ・ 無)
- ・義眼・眼部のインプラント等 (有 ・ 無)
- ・ニトロダーム等 (有 ・ 無)
- 妊娠・妊娠の可能性 (女性の方) (有 ・ 無)

* MRI 検査における有益性・危険性を理解したうえで検査を受けることに同意します。

◆ ◆患者同意サイン()

* 体内に金属物や刺青等の禁忌患者への検査は下記の医師が責任を負い施行するものとする。

チェック医師名

検査当日、必ずこの問診票を持って MRI 受付におこしください。

MRCP 検査に関する説明書

目的

病名、症状、検査目的など：()

あなたは上記の理由により MRCP (MR 胆管膵管撮影) による精密検査を行います。

方法

- 検査前 (5~10 分前) に、マンガンを含む液体で、MRI の検査をするときに造影剤として使うお薬 (ボースデル) を飲んでいただきます。
- このお薬を飲んだ後にお腹を MRI で検査すると、消化管 (胃・十二指腸) と、周りの臓器 (膵臓、胆嚢) との区別がはっきりしたり、膵管や胆管がはっきり見えるようになり、病気の診断や治療を決定する上で欠かせない情報がより得やすくなります。

注意事項

- 検査中からだの不調を感じたときは、そばにいる職員に申し出てください。
- 以前、MRCP 検査を受け検査用の飲み薬 (ボースデル) に対し過敏症の既往歴のある方は予めお知らせください。
- 消化管の穿孔又はその疑いがある方は、予めお知らせください。
- 水分の摂取を制限されている方は、予めお知らせください。
- 胃・十二指腸、胆嚢、胆管、膵管の外科的手術を受けたことがある方は、予めお知らせください。
- テトラサイクリン系経口抗生物質、ニューキノロン系経口抗菌剤を服用している方は、予めお知らせください。薬剤の種類によって検査終了後 3 時間程度服用時間をあける必要があります。
- 妊娠中、妊娠の可能性がある場合は、予めお知らせください。
- 授乳中の方は、ボースデル (経口造影剤) 投与後 48 時間は授乳を避けてください。

造影剤の副作用について

- このお薬を飲んだ後に、軟便 (5%以上)、下痢、腹痛、腹鳴、悪心、腹部膨満、血清鉄低下 (0.1~5%未満) などが起こることがあります。他、普段と違う症状が現れた場合はお知らせください。

説明月日 年 月 日

説明医師

同意書

市立御前崎総合病院長 殿 年 月 日

この度、私が貴院で MRCP 検査において造影剤を用いた造影検査を受けるにあたり、担当医から説明を受け、診療上必要である事を理解しましたので同意します。

また、造影検査に関連し担当医が必要と認めた診療行為についても同意します。

患者氏名 (本人署名)

家族等署名 続柄 ()

注：患者様が 18 歳未満、又は意識障害などで署名が出来ない場合は、御家族等の署名と、患者氏名の記入をお願いします。

MRCP 検査に関する説明書

目的

病名、症状、検査目的など：()

あなたは上記の理由により MRCP (MR 胆管膵管撮影) による精密検査を行います。

方法

- 検査前 (5~10 分前) に、マンガンを含む液体で、MRI の検査をするときに造影剤として使うお薬 (ボースデル) を飲んでいただきます。
- このお薬を飲んだ後にお腹を MRI で検査すると、消化管 (胃・十二指腸) と、周りの臓器 (膵臓、胆嚢) との区別がはっきりしたり、膵管や胆管がはっきり見えるようになり、病気の診断や治療を決定する上で欠かせない情報がより得やすくなります。

注意事項

- 検査中からだの不調を感じたときは、そばにいる職員に申し出てください。
- 以前、MRCP 検査を受け検査用の飲み薬 (ボースデル) に対し過敏症の既往歴のある方は予めお知らせください。
- 消化管の穿孔又はその疑いがある方は、予めお知らせください。
- 水分の摂取を制限されている方は、予めお知らせください。
- 胃・十二指腸、胆嚢、胆管、膵管の外科的手術を受けたことがある方は、予めお知らせください。
- テトラサイクリン系経口抗生物質、ニューキノロン系経口抗菌剤を服用している方は、予めお知らせください。薬剤の種類によって検査終了後 3 時間程度服用時間をあける必要があります。
- 妊娠中、妊娠の可能性がある場合は、予めお知らせください。
- 授乳中の方は、ボースデル (経口造影剤) 投与後 48 時間は授乳を避けてください。

造影剤の副作用について

- このお薬を飲んだ後に、軟便 (5%以上)、下痢、腹痛、腹鳴、悪心、腹部膨満、血清鉄低下 (0.1~5%未満) などが起こることがあります。他、普段と違う症状が現れた場合はお知らせください。

説明月日 年 月 日

説明医師

同意書

市立御前崎総合病院長 殿 年 月 日

この度、私が貴院で MRCP 検査において造影剤を用いた造影検査を受けるにあたり、担当医から説明を受け、診療上必要である事を理解しましたので同意します。

また、造影検査に関連し担当医が必要と認めた診療行為についても同意します。

患者氏名 (本人署名)

家族等署名 続柄 ()

注：患者様が 18 歳未満、又は意識障害などで署名が出来ない場合は、御家族等の署名と、患者氏名の記入をお願いします。

経口MRI造影検査に関する問診票

ID番号：

氏名： 様

生年月日： T・S・H・R 年 月 日

性別： 男 ・ 女

質問1. 過去に消化管穿孔や潰瘍の既往、またはその疑いはありますか？

 な し あ り

質問2. 胃・十二指腸、胆のう・胆管、膵臓等の外科的手術を受けた事がありますか？

 な し あ り

質問3. あなたは、アレルギー体質、アレルギー性の病気がありますか？

(喘息、じんましん、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎、花粉症、
かぶれ、飲み薬や注射での副作用)

 な し あ り

質問4. テトラサイクリン系経口抗生物質、ニューキノロン系経口抗菌剤、セフジニルを服用していますか？

 な し あ り

注意：薬剤の種類によって検査終了後3時間程度服用時間をあける必要があります。

質問5. 経口造影剤を使用してMRCP（腹部MRI）検査をされたことがありますか？

 な し あ り

質問6. その時、副作用がありましたか。

 な し あ り

(発疹、吐き気、その他 _____)

質問7. 現在授乳中ですか？

 いいえ は い

注意：(授乳中の方は、本剤投与後48時間は授乳を避けてください。)

ボースデルの使用	<input type="checkbox"/> OK	<input type="checkbox"/> NO
Dr.サイン		

問診月日 年 月 日 問診者 _____